



話が盛り上がり笑顔いっぱい

敬老会で長寿を祝う (8月29日)

市内各地区で敬老会が行われ、参加したお年寄りたちが互いの長寿を喜び合いました。

市内敬老会のトップを切って開かれた上川沿地区では、男女合わせて129人が出席。長寿を祝って乾杯した後、山館児童館園児の遊戯や上川沿小学校スクールバンドの演奏などが披露されると、お年寄りたちは目を細めて盛んに拍手を送っていました。

ひないた市商人祭り (8月30日)

ひないた市商人祭りが比内地域扇田の大町商店街で行われました。

祭りは、扇田大通り会と大館北秋商工会が主催し、商店街を活性化しようとして平成17年から開催され、今年で5回目。商店街の県道を歩行者天国にした会場には、たくさんのお店が並び、ステージでは多彩なイベントが行われ、大勢の人出でにぎわいました。



ワンコインセールに「安いわね」



たくさんの市民が訪れました

下水道展 (9月5日)

いづく大館ショッピングセンターで下水道展が開かれ、400人を超える方々が訪れました。

この下水道展は、下水道の働きや仕組みを広く市民に知ってもらうと毎年開催されていて、今年で17回目。会場には買い物客らが多数訪れ、分かりやすく解説された下水道の仕組みのパネルなどを見て理解を深めていました。

また相談コーナーでは、いろいろな質問をする来場者の姿も見られました。

大館ツーリズムフェスティバル (9月5日・6日)

文教振興事業団主催の「大館ツーリズムフェスティバル」が大館樹海ドームで開かれ、訪れた家族連れなどでにぎわいました。

このイベントは、大館の魅力を再発見し、観光や産業に関心を持ってもらおうと初めて企画されたもの。会場には、秋田杉を使った木工品づくりなどのコーナーや子ども遊園地などが設けられ、中でもドーム周辺をモデルにした鉄道模型のジオラマの展示には多くの親子連れが詰め掛けて、細かいところまで表現された街並みを、じっくりと眺めていました。



「うまく作られてるなあ」と感心しきり

佐藤敬治 元大館市長が逝去

ご冥福をお祈りいたします



元大館市長の佐藤敬治(さとう・けいじ)氏が、9月16日に逝去されました。

佐藤氏は、昭和26年4月、

大館町と釈迦内村が合併して誕生した大館市の初代市長に31歳で当選、以来42年4月まで4期16年務められました。

この間、度重なる大火に見舞われ、火災復興に尽力したほか、生活環境整備や教育の振興などに力を注ぎ、市の礎を築きました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。